

タシケント国立東洋学大学



文明のクロスロード 14
国際会議

『比較類型論研究のプリズムを通して、異なる文化、
民族性、言語の相互理解』



主催 タシケント国立東洋学大学 筑波大学人文社会系
共催 筑波大学 国際局 タシケントオフィス
日本学術振興会 (JSPS) アジア・アフリカ学術基盤形成型

2022年3月4-5日
タシケント市 ウズベキスタン

2022年3月4日
プログラム

総合司会: **Matchanov Elyor** – タシケント国立東洋学大学日本学部学部長
通訳者: - **Xalmurzayeva Nodira** タシケント国立東洋学大学日本語講座講長

開会の辞/来賓挨拶

11:00 – 11:20 **Gulchekhra Rikhsiyeva** – タシケント国立東洋学大学学長
Fujiyama Yoshinori – 駐ウズベキスタン特命全権日本大使
Nagata Kyousuke - 筑波大学学長
Abdurakhmonov Mukhsinkhuja - 駐日ウズベキスタン共和国大使

研究発表

11:20 – 11:35 **Noda Hiroya** - 愛知県立大学教育福祉学部・准教授
テーマ: *Social Security Policy against Poverty among One-Parent Families: Trend and Issues in Japan*

11:35 – 11:50 **Dr. BEKEŠ Andrej** - リュブリャナ大学芸術学部・名誉教授
テーマ: *Free or colonized: Modernization of writing on the periphery of the Sinitic cultural circle*

11:50 – 12:05 **Ai Kubozono** - 愛知県立大学日本文化学部・准教授
テーマ: *ゴンザのロシア資料に現れる複数を表す接辞—異なる言語間における過剰翻訳*

12:05 - 12:20 **Lafasov Urak** - タシケント国立東洋学大学准教授
テーマ: *ウズベク人と日本人の文字技能*

12:20 – 12:35 質疑応答

セッション1 言語と文化
3月4日 午後12時45分(タシケント時間)

総合司会: **Matchanov Elyor** - タシケント国立東洋学大学日本学部学部長

研究発表

- 12:45 – 13:00** **Higure Yasuharu** – 筑波大学博士課程
Ono Masaki – 筑波大学教授・ロシア・中央アジア地域
アドバイザーボード
テーマ: オンライン日本語初級会話データベース型教材
『日本語アベニュー』の開発
- 13:00 – 13:15** **Abdukhmidova Dilafruz** – タシケント国立東洋学大学博士課程
テーマ: 日本語の親族名称の意味範囲
- 13:15 – 13:30** **Shogo Koyama** - 筑波大学学生
Toshinobu Usuyama - 筑波大学教授
テーマ: 現代ロシア語形容詞短語尾形のアクセントの類型について
- 13:30-13:45** **Turapova Nargiza** - タシケント国立東洋学大学日本語学部准教授
テーマ: 日本人のコミュニケーションの特徴について
- 13:45-14:00** **Sasaki Yuka** - 筑波大学人文社会系 特任研究員
テーマ: ドイツにおけるロシア語話者とロシア語継承に
関する研究 – 移民第二世代のロシア語学習状況を中心に –
-
- 14:00-14:15** 質疑応答
-

セッション2 政治・社会

総合司会: **Alimov Oqliddin** - タシケント国立東洋学大学日本学部日本の歴史
・文化・政治と経済講座講長

研究発表

-
- 14:20- 14:35** **Nozomi Shiratani** - 愛知県立大学外国語学部・准教授
テーマ: *The Role of the Female Royal Family in Modern Morocco*
- 14:35 - 14:50** **Masayuki Koizumi** - 筑波大学国際日本研究専攻
テーマ: *インフラ支援とコミュニケーション*
- 14: 50 - 15:05** **Kasimova Zilola** - タシケント国立東洋学大学・日本の歴史・文化・政治と経済学部・准教授
テーマ: *ウズベキスタンと日本: 相互協力関係の発展の経過*
- 15:05 - 15:20** **Kanai Tatsuya** 筑波大学国際日本研究学位プログラム博士後期課程大学院生、**Akashi Junichi** 筑波大学人文社会系教授
テーマ: *International students and their resilience during the COVID-19 pandemic: A case study of Japan*
-
- 15:20 - 15:35** 質疑応答
-

セッション3 歴史と哲学
3月5日 午前11時(タシケント時間)

総合司会

Xalmurzayeva Nodira - タシケント国立東洋学大学日本語講座講長

研究発表

11:00-11:15

Kohei Tanaka - 筑波大学人文社会系教授

テーマ : *Dinosaurs from Uzbekistan* ウズベキスタンの白亜紀

11:15-11:30

Soipov Jasur - 筑波大学日本財団中央アジア・日本人材育成プロジェクト研究者

テーマ : *Brief Picture of Uzbek Students in Japan from 1994 to 2019*

11:30-11:45

Yuka Omoya - 筑波大学人文社会科学研究群・博士後期課程

テーマ : ツイッターハッシュタグを利用した抗議運動の広がりに関する研究—2021年3月の入管法改正案抗議キャンペーンを事例に—

11:45-12:00

Marathe Aashlesha Arun - 筑波大学、人文社会ビジネス科学研究国際日本研究学位プログラム博士1年生

テーマ : *Comparison of Indian and Japanese characteristics of thinking and behavior*

12:00-12:15

質疑応答

セッション4 言語と文化
3月5日午後12時半(タシケント時間)

総合司会

Xalmurzayeva Nodira タシケント国立東洋学大学日本語講座講長

研究発表

12:30-12:45

Sunakawa Yuriko - 筑波大学名誉教授

テーマ：「~テイル」の取得に与える母語の影響について

12:45-13:00

Asuka Kawano - 名古屋大学大学院教育発達科学研究科・准教授

テーマ：「生涯学習プラットフォームとしての生涯学習情報システムー文化創造の観点からー」

13:00-13:15

Rakhimova Diyorakhon - タシケント国立東洋学大学

テーマ：童謡と童話の中の擬音語・擬態語で用いる五感認知分析

13:15-13:30

Khasanov Firdavs - 筑波大学人文社会ビジネス科学学術院 人文
社会科学研究群 国際日本研究学位プログラム D2

テーマ：ウズベキスタン人留学生支援におけるメンタリングの意義ー留学生のキャリア形成プロセスに注目してー

13:30-13:45

Pak Olga - 筑波大学・大学院生

テーマ：初級クラスでの神経言語学的なアプローチの導入の試み

13:45-14:00

質疑応答

セッション5 文学
3月5日午後2時(タシケント時間)

総合司会: **Xalmurzayeva Nodira** タシケント国立東洋学大学日本語講座講長

研究発表

- 14:00– 14:15** **Haydarova Umida** - フェルガナ国立大学教師
テーマ: 「方丈記」に使用された比喩の意味と翻訳
- 14:15 – 14:30** **Kajiyama Yuji** - 筑波大学 国際局 グローバル・コモンズ
UIA
テーマ: 映画史における日本と中央アジアの関係
- 14:30 – 14:45** **Akhmedova Shahlo** - タシケント国立東洋学大学東洋文学と比較
文学学部 准教授
テーマ: 日本とクウェート作者の物語における「女性像」
- 14:45 - 15:00** **Egamova Kamola** - タシケント国立東洋学大学・教師
テーマ: 井原西鶴の作品における都市生活の解釈
- 15:00- 15:15** **Akhmedova Saodat** - タシケント国立東洋学大学・教師
テーマ: サービス業における定型表現の言語文化的分析
-
- 15:15 – 15:30** 質疑応答
-

閉会の辞 **Gulchekhra Rikhsiyeva** – タシケント国立東洋学大学学長

※いずれも時間はタシケント時間です。日本時間はこの時間に4時間プラスしてください。

※プログラムの時間が前後する場合がございますので予めご了承くださいませようお願いいたします。